

# 事業者行動(計画・変更計画・報告)書

令和5年8月22日

(宛先)  
滋賀県知事

提出者  
住所(法人にあつては、主たる事務所の所在地)  
大津市大將軍2丁目26-8

氏名(法人にあつては、名称および代表者の氏名)  
株式会社 あゆみ産業 代表取締役 吉野 歩

滋賀県CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項・第25条第4項  
第27条第1項・第27条第2項において準用する同条例  
第26条第1項  
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項の規定に基づき、  
[事業者行動計画を策定 (変更) 事業者行動報告書を作成] したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあつては、名称および代表者の氏名)	株式会社 あゆみ産業 代表取締役 吉野 歩
事業者の住所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)	大津市大將軍2丁目26-8

## 1 事業者の概要

事業所の名称	100円ショップダイソー 草津上笠店						
事業所の所在地	草津市上笠2丁目27-1						
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	5	6	9	9	その他の各種商品・小売業 小売業	
事業の概要	100円ショップダイソーの取り扱う商品の販売						
従業員の数	8	人	作業時間	11時間30分	時間/日		
該当する事業者 の要件	<input type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を県内に有する事業者						
	<input type="checkbox"/> 従業員数が21人以上であつて、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者						
	<input checked="" type="checkbox"/> 任意提出事業者						
主要な設備	ボイラ	台	熱源設備	78	台	照明設備	台
	コンプレッサ	台	空気調和設備	2	台	その他	

## 2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始年度	5	年度	報告対象年度	年度
	終了年度	8	年度		

## 3 計画の(内容・実施状況)

計画の (内容・実施状況)	別添のとおり
------------------	--------

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

店舗用の冷房は25℃、暖房は23℃と設定されていますが、政府推奨の冷房28℃、暖房20℃を踏まえ1℃緩和することにより、空調の電力使用量を削減します。空調室内外のフィン・フィルター清掃で内外の空調効率を改善し、電力使用量を削減します。

2 取組の推進体制

【代表取締役】吉野 → 【店舗店長】吉野 → 各従業員 → 【設備管理者】吉野

3 これまでに取り組んできたCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに係る取組

1. 省資源及び廃棄物削減 レジ袋の見直しを行い、有料化に変更しました。又ポスターやpopの掲示従業員による声掛けによって、お客様のご理解、ご協力をお願いしています。 2. 環境配慮型商品の販売ポリ袋 プラスチックカップ(植物由来の成分を配合) 紙皿、紙コップ(木材を使わずサトウキビの搾りかすから出来ている)紙ストロー(プラスチックを使わない)カレンダー(エコペーパーリングを使用する事で一体リサイクルが可能) 3. 電力使用量削減 店頭のジュースの冷蔵陳列ケースの照明 又倉庫の余分な照明は終日消しています。4. トイレには、人感センサーを設置しています。 5. 省エネ診断の助言に基づき、空調設定温度の緩和、空調室外機のフィン清掃、空調室内機のフィルタ清掃、蛍光灯及び店舗看板証明のLED化を進めていきたいと思っています。

(第2面)

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	運用改善	空調室外機、室内機のフィン、フィルター清掃	令和5年度	
2	運用改善	空調設定温度の緩和	令和5年度	
3	設備導入	蛍光灯・水銀灯照明のLED化	令和5年度	
4				
5				

(2) エネルギー起源CO<sub>2</sub>以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1				
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
目標→エネルギーの使用量、蛍光灯の使用量を令和5年度の60%削減します。	

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

	計画開始年度前年度の実績	実績報告					
		( )年度	( )年度	( )年度	( )年度	( )年度	
原油換算エネルギー使用量	kL	22					
温室効果ガス総排出量	t-CO <sub>2</sub>	26					
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	26					
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
CH <sub>4</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
N <sub>2</sub> O	t-CO <sub>2</sub>						
HFCs	t-CO <sub>2</sub>						
PFCs	t-CO <sub>2</sub>						
SF <sub>6</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
NF <sub>3</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
エネルギー等原単位の推移							

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

(第3面)

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1			
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	kW	水力・小水力	kW	地熱	kW
太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他 ( )	kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績					

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

		計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			( )年度	( )年度	( )年度	( )年度	( )年度
再エネ電気設備での発電量	kWh						
上記のうち自家消費量	kWh						